

## 第 40 回若狭町歴史文化館 企画展「渋沢栄一の ころの広がり」

【場所】若狭町歴史文化館 企画展示室（入館無料）・【住所】若狭町市場 20-17

【期間】令和 4 年 2 月 9 日（水）～3 月 31 日（木）。（火曜日は休館）

渋沢栄一は、NHKの大河ドラマ〈青天を衝け〉で一躍その存在が広く知られるようになりました。近代日本の資本主義の父とも言われる人物であり、武蔵国榛沢郡血洗島（現在の埼玉県深谷市）の豪農の家に天保 11 年(1840)に誕生し、昭和 6 年(1931)までの九二年の貴く長い生涯を生きられました。

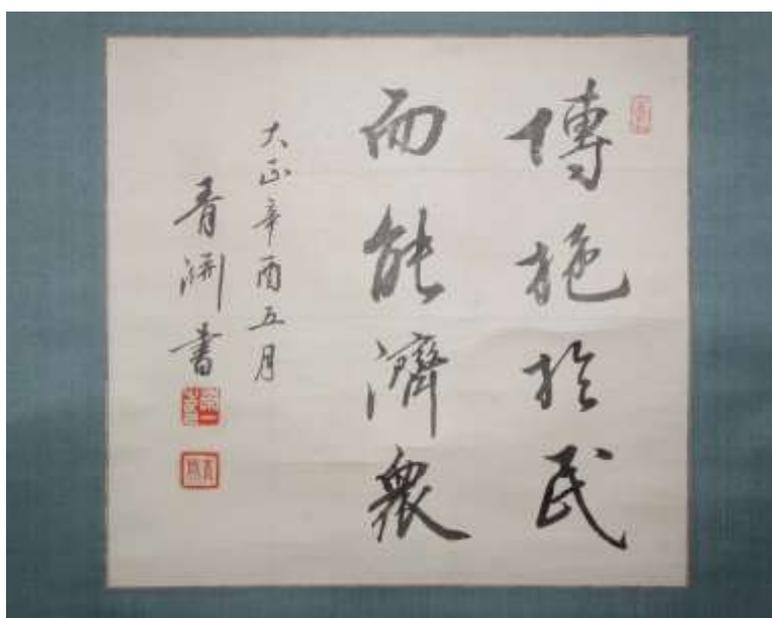
時あたかも、黒船襲来に象徴される世界的近代の流れが日本に押し寄せ、鎖国が解かれて江戸徳川幕府 260 年の幕藩体制が江戸城の無血開城のなか、王政復古の明治維新という日本が世界に向けての大変革の時代に生きた人物です。

日本の行く末を思い、近代国家の確立に向けて尽力された偉人であると同時に、経済と不二一体の世界平和、道徳の普及、女子教育や福祉にも多くの功績を残されました。

その巨大な足跡の背景にある人脈の広がりから、大きな存在である渋沢栄一を仰いでみたいと考えた小さな企画展です。

展示物については、渋沢本人の直筆や、「道徳経済合一説」の論語の教えの原点となる人物、さらに西郷隆盛との出会いなど渋沢に影響を与えた人物の直筆史料もご覧いただきます。

また、渋沢が関わった「青い目のお人形」について、鳥羽尋常高等小学校での歓迎式典の写真も展示させていただきました。



博施於民

博(ひろ)く民に施して

而能濟衆

そして能(よ)く衆を濟  
(すく)う)

大正辛酉（10年(1921)5月

青淵書

【『論語』「雍也」の一説より】

渋沢栄一の書